

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2023年第50週（2023年12月11日～2023年12月17日）

令和5年12月21日

★インフルエンザ警報発令中!!

★インフルエンザの報告数は、先週から減少していますが、引き続き注意が必要です。

（今週：29.67、先週：37.00）

★インフルエンザによる学級閉鎖等は、県全体で152校339クラスの報告がありました。

★インフルエンザA型の報告が大半を占めています。

全数報告疾患

・今週の報告なし

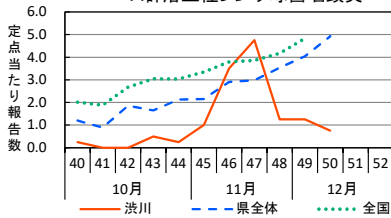
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が一部地域で流行しています。

○潜伏期間は2～5日で、突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛によって発症し、嘔吐や毒舌、発しんがでることもあります。

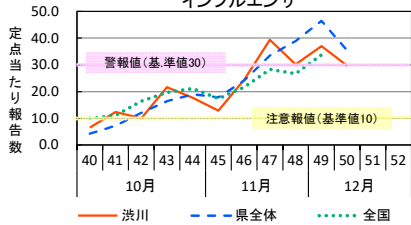
○咳やくしゃみのしぶきに含まれる菌を吸い込んだり、菌が付いた手で、口や鼻を触ることにより感染します。

○こまめな手洗いと、マスクの着用が効果的です。

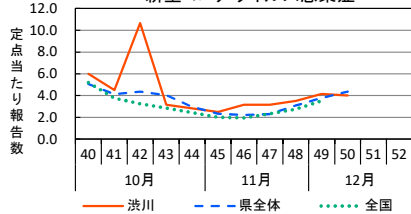
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ/COVID-19定定点把握疾患及び小児科定定点把握疾患

疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
インフルエンザ	29.67	35.40
新型コロナウイルス感染症	4.00	4.37
R Sウイルス感染症	-	0.02
咽頭結膜熱	2.75	1.80
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.75	4.93
感染性胃腸炎	2.00	5.76
水痘	-	0.07
手足口病	0.50	0.74
伝染性紅斑	-	0.02
突発性発しん	-	0.24
ヘルパンギーナ	-	0.06
流行性耳下腺炎	-	-

眼科定定点把握疾患

疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
急性出血性結膜炎	-	-
流行性角結膜炎	-	0.07

疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
細菌性髄膜炎	-	-
無菌性髄膜炎	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-
クラミジア肺炎	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
インフルエンザ（入院患者）	3.00	5.22
新型コロナウイルス感染症（入院患者）	5.00	8.00

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166